

## 「ビジョンを語る会」主な意見 北播磨管内農業関係者(農業経営士、営農組合長、新規就農者)

実施日： 10月21日(水) 人数：11人

### (農業の厳しい現状)

コロナ禍で日本酒需要が減っている。山田錦農家はいよいよ厳しいが、労力的にも投資費用的にも畑作への転換は不可能。稲作の次の展開を考えなければならない。今のAIの進歩は5年刻みで変わっていくような速さだ。1年後3年後5年後ともっと短いスパンで、どうあるべきかの理想像を具体的にしていく必要がある。

### (若者への期待)

女性の農業者グループで、加西の野菜や米の美味しさをPRしている。若者の農業研修や「トライやる」も受け入れて、いま若者がどんなことを考えているかを知るように努めている。地域全体で農業を盛り上げたい。

### (新規就農・Iターン就農への期待)

ブドウをやりたくて神戸から三木市へ移住。今は農業が楽しい。子育てや暮らしの環境面でも恵まれていると感謝している。よそ者だが、この美しい里山や田園風景を残したいと心から感じる。後継者不足も大きな課題。農業をしたい若者が「農業はハードルが高い」と感じているのが残念。田舎や農業のイメージを一新して、どんどん新しい人に入ってほしい。Iターン者がどんどん農業に参入することで、農家の子息も「俺もやろう」と思ってくれるかもしれない。そのためにはIターン就農への支援が大切。新規就農は、経営開始から1・2年が恐ろしいほど収入がなくて挫折の原因になっている。

### (農家の直面する苦難)

コロナ禍の影響で日本酒の売り上げが良くないので、もうすぐ種の買い付けの時期がくるのに来年の方針がまだ出ていない。今は収穫時期だが、海外の日本酒用米に用途変更してくれと農協からお願いが来た。収入も安定せず農家として不安な毎日だ。高齢化で山の手入れが十分にできず、里に下りたイノシシに田んぼを丸々1枚食べられるなど、色々な苦難がありながら農業をしている。

### (都市近郊に近い立地を生かす)

北播磨は神戸、阪神、大阪と大きな消費地に近い。近隣の都市部へ野菜を直送直売できる仕組みができればいい。味と鮮度で比べれば消費者は北播磨の新鮮野菜を選ぶはず。農家も営業努力が必要。農家と地域や県が一体になって、鮮度と品質を求めて直接流通できる仕組みができれば面白い。

### (農業は可能性のある魅力的な産業)

この地域は都市圏からのアクセスが比較的良好で、この地域での農業は可能性のある非常に魅力的な産業である。ぶどう栽培の発展を目的として、北播磨ぶどう王国復権推進協議会プラチナぶどうの会青年部を立ち上げた。若手生産者が集い日々技術研究をしている。都市近郊という良い立地を生かし、観光を含めた複合的な大きな施設と連携することができたらいいと思う。

### (新品種開発への意欲)

消費者の嗜好はどんどん変わっていく。私も意欲をもって新品種を取り入れて、ぶどうを栽培、販売している。米についても、30年間山田錦だけでやり続けるというのは考え直すべきではないか。ぶどうも米も兵庫県限定のブランド力のある品種を開発して取り組んでみるのはどうか。

### **(若い農業者を育てる)**

生産者の高齢化が進み、ぶどう農園の廃園が増えることを大変危惧している。そこで、町内の若い人たちで農業者グループを作って、農地をどうやって保全していくかを話し合ったり、地域の将来について協議したりしている。研修生を受け入れて後継者の育成にも力を入れている。それぞれの地域で若い農業者が育てば、その地域が発展し30年後も安心して農業ができる。

### **(新規就農者の受け入れ体制を作る)**

消費者の大粒系志向によりベリーAの作付面積が減った。半分くらいの面積減で収まっているのは、新規就農者が知恵を絞って大粒系を植え、自分の力で販売し所得を増やし加西市のぶどうを担ってくれているお陰だ。産地自体が新しい人をよそ者扱いしないなど、受け入れ体制を作らないといけない。

### **(地域の特産品を循環型農業で)**

牛肉生産は環境に良くないという意見もあるが、今の時代はそういった環境問題も考えていく必要がある。耕地農家と連携し、山田錦の稲わらを使って牛を育て、牛の糞を堆肥として田に還元していく循環型農業について、もう一度掘り起こし取り組みを広げていってはどうか。

### **(北播磨の農業が続いていくために)**

北播磨は京阪神の後背地域であることから、こだわりをもって作ることができれば新規就農者を受け入れるだけの素地がある。今後はスマート農家という技術が発達していくだろう。その技術をうまく活用して、担い手、新規参入者を育てて行くことで、北播磨の農業が続いていく。地域が農業を支え、技術を進化させ、次の世代に引き継ぎ育てて行くシステムが必要だ。